

お米の風味もそのまま 米粉製粉機を導入

米の消費拡大と食料自給率の向上を図るため、地元産のお米で米粉を作る「米粉製粉機」が、農産物処理加工センターに導入されました。素材の風味や色合いもそのままの米粉は、パンやケーキ、うどんなど多くの加工品に利用できます。製粉機は一般の人も利用できますので、家庭で米粉を使った料理が楽しめます。



▲導入された米粉製粉機

〈設置場所〉
農産物処理加工センター（櫻井123-1）

〈利用時間〉
午前8時30分～午後5時

〈休館日〉
12月29日から1月3日まで

〈材料〉
白米（乾いていること）

〈使用料（白米1kg当たり）〉
市内の人 50円

市外の人 100円

〈利用にあたり〉

- ・利用希望日の前日までに農産物処理加工センター（☎68-4000）に電話し、利用状況を確認してください。
- ・1回に、最大白米10kgまで製粉できます（およそ1時間）。
- ・米粉は水分が無くなるため、重量が1割ほど減ります。
- ・使用前と使用後は、機械を必ず掃除してください。

〈問い合わせ先〉

農水産課振興班

☎68-11175

市民農園の利用者を募集

季節の移り変わりを感じながら、自分で作った野菜を味わえます。

区画数／鎌数地区80区画・岩井地区32区画

1区画／おおむね30㎡

賃料／年5,000円（1区画）

募集期間／随時

貸付期間／1年間

申し込み方法／申込書に必要事項を記入し、郵便、メール、ファ

クスのいずれかにより、農水産課へ提出してください。申込書は、農水産課にあります。

〈申し込み・問い合わせ先〉

〒289-0592

旭市南堀之内10

農水産課農業推進班

☎68-11174

FAX 68-11198

☐nosui@city.asahi.lg.jp



▲いろいろな野菜が作られる市民農園（鎌数）

